



# JAL不当解雇撤回ニュース

No640号 2021.09.07  
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局  
連絡先: 航空労組連絡会事務局  
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4  
フェニックスビル内  
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819  
<http://www.jalkaikotekkai.com>

## 猛暑に負けず コロナにも負けず 各地で宣伝



日本全国でコロナ感染拡大が続いています。その中でも、各地でコロナ対策を万全にして、JAL 争議の早期解決を求める宣伝行動が行なわれました。

夏闘交渉では小枝人材本部長が「これからも背負っていく問題、申し訳ないことをした」と初めての謝罪発言がありました。9 月には会社との交渉が入る予定です。その気持ちを、ぜひ具体的な争議解決策で示していただきたいと思います。



8/25 かながわ連絡会横浜宣伝 音なし、ビラなし、スタンディングでアピール

年1月に厚生労働省、JALに対しヒアリングを行い、ことし6月には東京都労働委員会へ早期解決に向けた要望書を出しています。争議団は28日、福岡市内2カ所で、支援者らとともに宣伝行動をしました。JALが2010年末、強行したパイロット81人、客室乗務員84人の不当解雇の撤回を求めている同争議、与野党の議員有志が昨年11月に厚生労働省、JALに対しヒアリングを行い、ことし6月には東京都労働委員会へ早期解決に向けた要望書を出しています。争議団の榎原正好事務局長は元副操縦士で解雇当時56歳。争議団、労働組合のたかいて一部の解雇者の職場復帰を勝ち取ってきた一方、会社側が具体的な解決策を示してこなかったことに対し「失われた10年の償いをしてほしい」とのべも怒っている」と話しました。宣伝では早期解決を求め、ヒラを配布し、通行人らが次々に受け取りました。ヒラを受け取った会社員の男性(60)は、10年以上のたたかいに敬意を表し「同じ立場であれば私も怒っている」と話しました。

7/28 福岡支援共闘 博多駅前宣伝(写真は7/31 赤旗西日本版)



8/9 三多摩共闘立川駅前宣伝 毎月9日に実施しています



8/31 JAL 闘争を支える京都の会 稲盛元会長の自宅付近大手筋商店街で宣伝&練り歩き

